

今年度も血中ビタミンA濃度を指標とした肥育指導を開始

当センターは、農家が飼育する肥育牛の肉質に關与する血中ビタミンA濃度を定期的に測定し、その結果に基づき家畜保健衛生所とともに飼養管理を指導しています。

4 月には 4 戸 127 頭について測定し、今後、年間 2,000 頭以上の測定とその結果に基づいた肥育指導を行い、京都府産和牛「Kyoto Beef 雅」の輸出拡大や「京都肉」の品質向上を進めます。



分析機器（液体クロマトグラフィー）によるビタミンA測定